

令和元年度 第1回 新潟市立西川図書館協議会 議事概要

日 時： 令和元年7月3日（水） 午後1時半～4時

場 所： 巻図書館 学習・講座室

出席者： 新潟市立西川図書館協議会 澤口会長，石井副会長，大西委員，笠井委員，
福島委員，新保委員

事務局 祖父江西川図書館長，小林主査，齋藤副主査，神林副主査

1 委嘱状の交付

2 議事

(1) 平成30年度事業報告について

(事務局) 案件概要説明

(2) 令和元年度事業計画（案）について

(事務局) 案件概要説明

- ・資料購入費が昨年度に比べて1割削減された。市内の図書館全体でバランスよく，効率的に購入していく。

- ・レファレンス件数が1,000件目標を下回った。原因として学校からのレファレンス件数が減ったことが考えられる。学校司書の異動で業務に慣れないため，レファレンスの利用に至らない。また，各サービスの数値については分析をすすめ，今後もPRしていきたい。

(大西委員) 資料購入費が削減されたとのことだが，巻図書館の開館当初は，将来的に7万冊の蔵書を目指すと言われていた。当初の計画は難しいということか。

(事務局) 開館当初の計画は難しい。開館から数年は資料購入費が別途ついていたが，現在はそれも終了したため厳しい状況である。

(大西委員) 行政書士無料相談会は参加が8人となっているが，PRが足りないのではないか。

(事務局) 行政書士無料相談会は隔月で実施しており，1時間1人の個別相談のため参加人数は少ない。昨年度から西川図書館でも始めた事業だが，好評をいただいているので，今後も続けていきたい。

(笠井委員) 各図書館に子育て支援コーナーがあるが，利用状況はどうか。若い世代は本ではなく，インターネット等で情報を得ているのではないか。

(事務局) 若い世代のお母さん方の利用も多い。乳幼児は泣いてしまったりするのが心配で図書館に来づらいという声もあるので，各館で「赤ちゃんタイム」を設けて，おはなし会を実施している。子育て世代で図書館に来ない方にもPRを考えていきたい。

(石井委員) 自身は食生活改善推進委員の活動もしているが，そういった場に司書が来てよみきかせなどしてくれると良いのではないか。

- (事務局) 図書館の外へ司書が出かけていく機会を今後もとらえていきたい。
- (大西委員) 小さい子どもは図書館でにぎやかにしてしまうこともある。以前、孫がある図書館を利用した際に職員から注意を受けたとき、孫はその後 1 年近くその図書館に行けなくなってしまった。「赤ちゃんタイム」のような試みは利用者の裾野を広げるためにも大切だと感じる。
- (事務局) 西川図書館は児童コーナーと一般の書架が離れたつくりになっているので、子どもの声が気になりにくい。設計時からの工夫が生かされている。
- (新保委員) 育児中のお母さん方は、日中出かける場所がないそうだ。図書館で小さい子と過ごせて助かるという声もきく。
- (事務局) 赤ちゃん向けのおはなし会にいらっしゃるお母さん方が互いにコミュニケーションをとっている姿も見られる。

(3) 第二次新潟市立図書館ビジョンの策定について

- (事務局) 案件概要説明
- (大西委員) 「雑誌カバー等広告事業を実施した。」とあるが、その後の状況はどうか。
- (事務局) 西蒲区の図書館での実施はない。中央図書館なども新たに入ったとは聞いていないが、確認しておく。
- (大西委員) 今後の課題として「民間活力導入を含めた持続可能な管理運営のあり方についての見直し・検討」とあるが、これは指定管理者制度のことか。
- (事務局) 現段階では具体的なことは決まっていないが、特に指定管理者制度のことだけを取り上げるわけではない。
- (大西委員) これまでは図書館として指定管理者制度は導入しないという話だったが、その考えは変わらないか。
- (事務局) 現時点ではその方針に変わらない。

(4) 第三次新潟市子ども読書活動推進計画の策定について

- (事務局) 案件概要説明

【事前配布資料】

西蒲区の図書館の概要

次第・委員名簿

資料 1 新潟市立図書館協議会運営規則

資料 2 平成 30 年度事業報告

資料 3 平成 30 年度図書館・地区図書室の蔵書・利用状況

資料 4 令和元年度 西蒲区図書館当初予算

資料 5 令和元年度 事業計画

資料 6 施策・事業評価シート

資料 7 第二次新潟市立図書館ビジョンの策定について

資料8 第三次新潟市子ども読書活動推進計画の策定について

参考資料 西蒲としょかんだより 第91号

参考資料 新潟県図書館協会報 第239号

【当日配布資料】

座席表